

◆ 今週のコメント

- 急性脳炎の報告が1例(女性, 80歳代)あり, 症状は発熱, 頭痛, 痙攣, 意識障害, 髄液細胞数の増加です。推定感染地域は国内で, 推定病原体はヘルペスウイルスです。なお, 去年の累積報告数は1例です。
- インフルエンザの定点当たり報告数は17.03(1158例)で, 前週 22.40(1523例)に続き, 注意報レベル「10」を上回っています。今年に入り減少傾向が見られるものの, 依然として流行が継続していることから「咳エチケット」や手洗い等の手指衛生を心掛けましょう。今シーズンのインフルエンザ発生状況を下記ホームページに掲載しています。
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000102856.html>

◆ 今週のトピックス: <伝染性紅斑>

伝染性紅斑の定点あたり報告数は0.29(12例)で, 前週 0.24(10例)より増加しており, 過去5年平均値を上回っています。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- 四類: レジオネラ症(肺炎型) 1例【1月以降の累積報告数 4例】
- 五類: 急性脳炎 1例【1月以降の累積報告数 1例】
- 五類: 侵襲性肺炎球菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 6例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	17.03	1,158
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	5.68	233
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.90	37
	③ RSウイルス感染症	0.39	16
	④ 伝染性紅斑	0.29	12
	⑤ 水痘	0.27	11
眼科	流行性角結膜炎	0.00	0

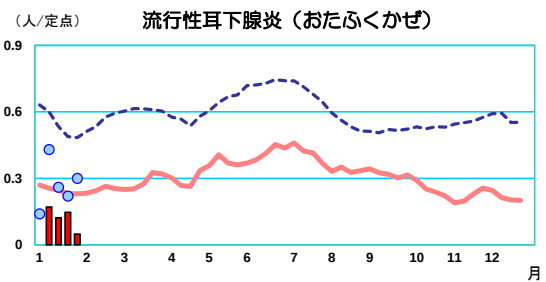
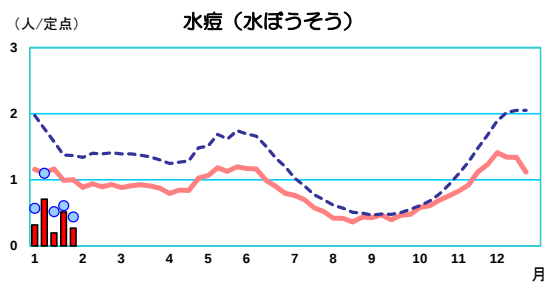
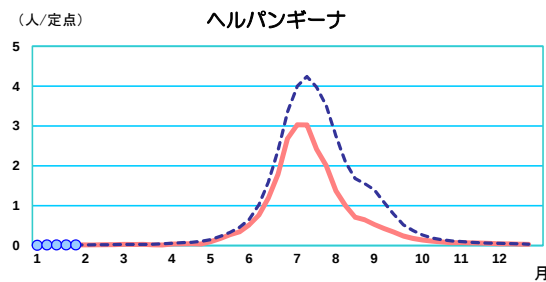
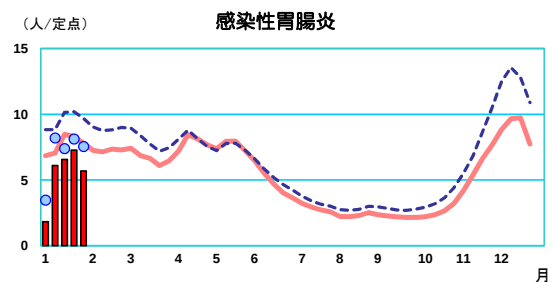
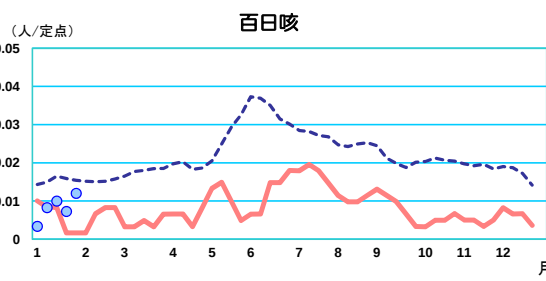
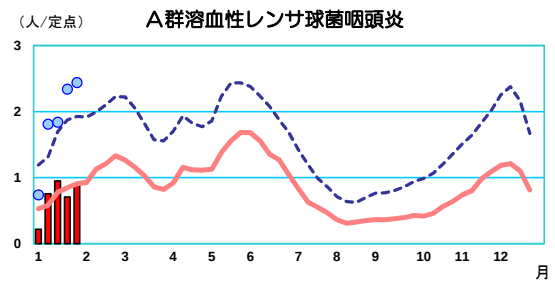
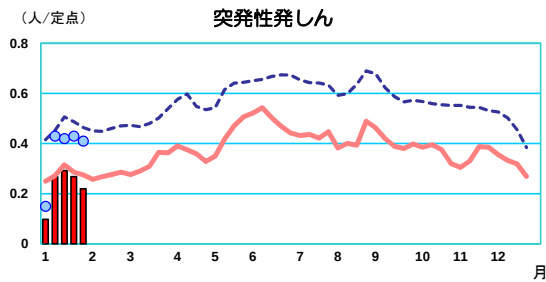
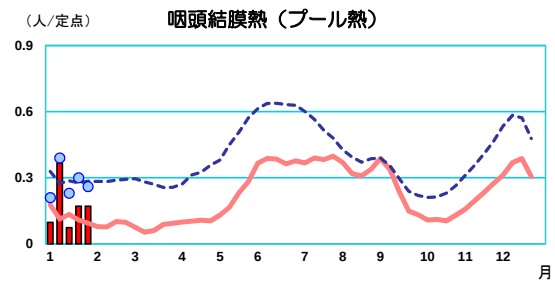
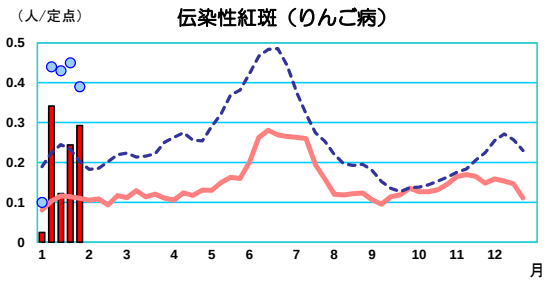
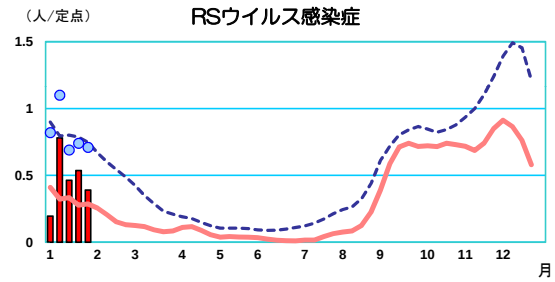
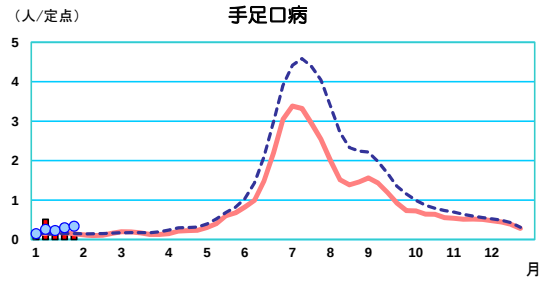
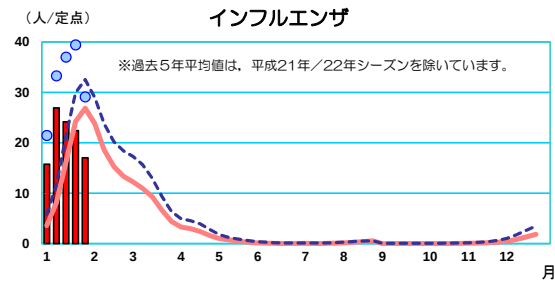
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <伝染性紅斑>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは, 平成27年2月5日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成27年）



第5週(1月26日～2月1日)トピックス: <伝染性紅斑>

伝染性紅斑の定点あたり報告数は0.29(12例)で、前週 0.24(10例)より増加しており、過去5年平均値を上回っています(図1)。

過去(平成13年～平成26年)について定点あたり報告数の推移をみると、流行のピークが高く、比較的大きな流行となったのは、平成13～14年、平成18～19年、平成22～23年であり、4～5年ごとの周期で報告数が多くなっています(図2、表1)。例年、年の初めから7月上旬にかけて増加する傾向にあることや前回の流行が平成23年であったことから、今後の発生動向に注意が必要です。

本疾患は、患者の咳やくしゃみなどのしぶきによる飛沫あるいは接触によって感染します。10～20日程度の潜伏期間の後、両頬にりんごのような紅い発疹が現れ、続いて手足にも発疹がみられます。5歳前後の小児に多く、ほとんどは軽症ですが、成人では関節炎症状がでることもあります。予防接種はありませんので、日頃から一般的な感染予防対策(手洗い、うがい、せきエチケット等)を心がけることが大切です。

また、妊婦が感染すると、胎児の異常や流産を起こす可能性があるため、伝染性紅斑の流行期には、妊婦はかぜ症状の人に近付かないように注意してください。

図1 京都市及び全国の定点当たり報告数の推移

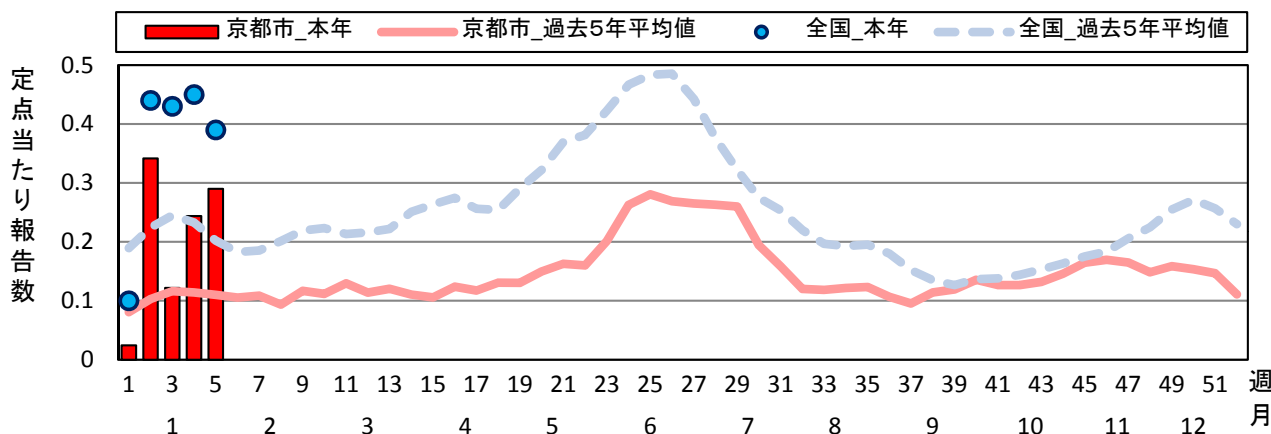


図2 平成13年～平成27年第5週の定点当たり報告数の推移(京都市)

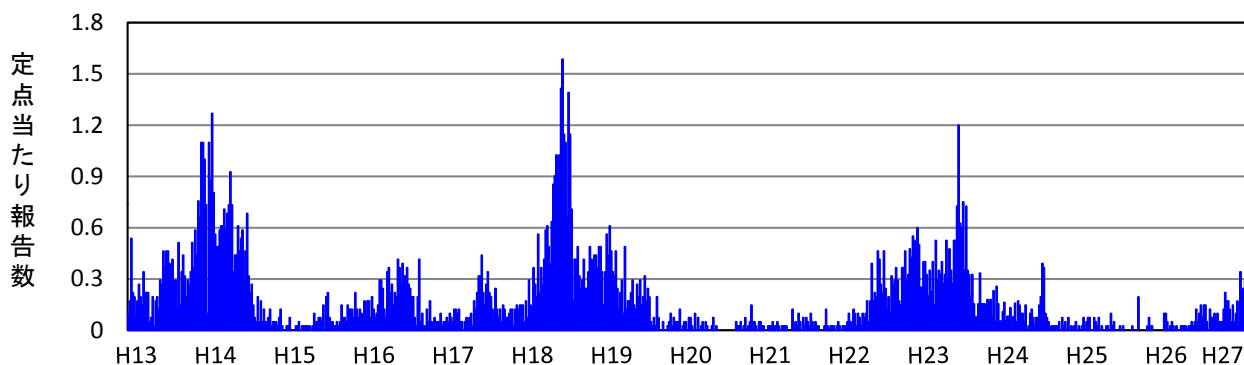


表1 流行ピーク時の定点当たり報告数と前回ピーク時からの期間

ピーク年週	平成14年 第4週	平成18年 第26週	平成23年 第25週	今週 (平成27年第5週)
定点当たり報告数	1.27	1.59	1.2	0.29
前回ピークからの期間(週)	239	230	260	188

T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第5週

疾病,行政区別報告数

平成27年1月26日～平成27年2月1日

データ入手日:平成27年2月5日

	インフル エンザ (※1)	RS ウィルス 感染症	咽 頭結 膜熱	頭炎 A群 溶血 性レ ンサ 球 菌 咽	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌 性 髄 膜 炎 (※2)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎 (※3)	感 染 性 胃 腸 炎 (※4)
男女合計																			
北	52	1	-	7	7	-	-	1	1	-	-	-	-	-					
上京	46	1	-	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-					
左京	133	2	1	2	47	3	1	1	-	-	-	-	-	-					
中京	58	1	-	1	10	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
東山	45	-	-	1	17	-	-	-	-	-	-	-							
山科	103	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
下京	39	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-							
南	123	-	2	3	25	1	-	2	3	-	-	-							
右京	131	1	2	6	32	4	1	4	-	-	-	-	-	-					
伏見	243	10	1	4	52	1	2	1	2	-	-	1	-	-					
西京	185	-	1	8	37	2	-	3	2	-	-	-	-	-					
京都市計	1,158	16	7	37	233	11	5	12	9	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-

性,疾病,保健所別定点当たり報告数

	インフル エンザ (※1)	RS ウィルス 感染症	咽 頭結 膜熱	頭炎 A群 溶血 性レ ンサ 球 菌 咽	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌 性 髄 膜 炎 (※2)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎 (※3)	感 染 性 胃 腸 炎 (※4)
男女合計																			
北	7.43	0.25	-	1.75	1.75	-	-	0.25	0.25	-	-	-	-	-					
上京	9.20	0.33	-	1.00	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-					
左京	19.00	0.50	0.25	0.50	11.75	0.75	0.25	0.25	-	-	-	-	-	-					
中京	11.60	0.33	-	0.33	3.33	-	-	-	0.33	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-
東山	15.00	-	-	0.50	8.50	-	-	-	-	-	-	-							
山科	14.71	-	-	0.25	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
下京	13.00	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-							
南	24.60	-	0.67	1.00	8.33	0.33	-	0.67	1.00	-	-	-							
右京	16.38	0.20	0.40	1.20	6.40	0.80	0.20	0.80	-	-	-	-	-	-					
伏見	22.09	1.43	0.14	0.57	7.43	0.14	0.29	0.14	0.29	-	-	0.14	-	-					
西京	26.43	-	0.25	2.00	9.25	0.50	-	0.75	0.50	-	-	-	-	-					
京都市計	17.03	0.39	0.17	0.90	5.68	0.27	0.12	0.29	0.22	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京 都 市 感 染 症 発 生 動 向 調 査 情 報

集計対象:平成27年第5週

年齢階級, 疾病別報告数

平成27年1月26日～平成27年2月1日

データ入手日:平成27年2月5日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
男女合計	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	1,158	2	15	34	46	63	64	88	95	74	56	50	219	46	53	79	75	25	29	24	21
RSウイルス感染症	年齢3	16	1	4	5	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽 頭 結 膜 熱		7	-	-	3	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		37	-	1	1	5	5	3	4	5	3	1	2	6	-	1	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎		233	1	15	16	17	18	19	14	17	14	15	8	29	11	39	-	-	-	-	-	
水 痘		11	-	1	1	1	2	1	1	-	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	
手 足 口 病		5	-	-	1	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
伝 染 性 紅 斑		12	-	-	-	1	-	2	1	2	2	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	
突発性発しん		9	-	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百 日 咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎		2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
細菌性髄膜炎(※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

性,年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
男女合計	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	60歳-	70歳以上				
	年齢4	総数	0歳-	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ (※1)	年齢1	17.03	0.03	0.22	0.50	0.68	0.93	0.94	1.29	1.40	1.09	0.82	0.74	3.22	0.68	0.78	1.16	1.10	0.37	0.43	0.35	0.31
RSウイルス感染症	年齢3	0.39	0.02	0.10	0.12	0.07	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
咽 頭 結 膜 熱		0.17	-	-	0.07	0.02	0.02	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.90	-	0.02	0.02	0.12	0.12	0.07	0.10	0.12	0.07	0.02	0.05	0.15	-	0.02						
感染性胃腸炎		5.68	0.02	0.37	0.39	0.41	0.44	0.46	0.34	0.41	0.34	0.37	0.20	0.71	0.27	0.95						
水 痘		0.27	-	0.02	0.02	0.02	0.05	0.02	0.02	-	0.02	0.02	-	0.02	0.02	-						
手 足 口 病		0.12	-	-	0.02	0.02	0.05	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-						
伝 染 性 紅 斑		0.29	-	-	-	0.02	-	0.05	0.02	0.05	0.05	0.05	0.02	-	-	0.02						
突発性発しん		0.22	-	0.15	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
百 日 咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎		0.05	-	-	-	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-						
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
細菌性髄膜炎 (※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第5週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成27年2月5日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)	1,947	1,070	1,830	1,643	1,523	1,158
RSウイルス感染症	48	8	32	19	22	16
咽頭結膜熱	19	4	15	3	7	7
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	39	9	31	39	29	37
感染性胃腸炎	345	75	250	269	298	233
水痘	33	13	29	8	21	11
手足口病	26	6	21	10	16	5
伝染性紅斑	7	1	14	5	10	12
突発性発しん	13	4	11	12	11	9
百日咳	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	1	4	3	2	-
流行性耳下腺炎	8	-	7	5	6	2
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	2	-	6	1	1	-
細菌性髄膜炎 (※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	1	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)	-	-	-	-	-	-
合 計	2,487	1,191	2,251	2,017	1,946	1,490

性,週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)	28.63	15.74	26.91	24.16	22.40	17.03
RSウイルス感染症	1.17	0.20	0.78	0.46	0.54	0.39
咽頭結膜熱	0.46	0.10	0.37	0.07	0.17	0.17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.95	0.22	0.76	0.95	0.71	0.90
感染性胃腸炎	8.41	1.83	6.10	6.56	7.27	5.68
水痘	0.80	0.32	0.71	0.20	0.51	0.27
手足口病	0.63	0.15	0.51	0.24	0.39	0.12
伝染性紅斑	0.17	0.02	0.34	0.12	0.24	0.29
突発性発しん	0.32	0.10	0.27	0.29	0.27	0.22
百日咳	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	0.02	0.10	0.07	0.05	-
流行性耳下腺炎	0.20	-	0.17	0.12	0.15	0.05
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.20	-	0.60	0.10	0.10	-
細菌性髄膜炎 (※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	1.00	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)	-	-	-	-	-	-
合 計	41.95	18.69	38.61	33.36	32.79	25.13

※1 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 オウム病を除く。

※4 病原体がロタウイルスであるものに限る。